

鼓動をひとつに合わせ
 マトス・ピアノカ
 私はよく「なぜ毎週末家にいないの」とか
 「どうしていつも忙しいの」と聞かれます。
 なぜ私がいつも忙しいのかというところは
 イイサーのためなのです。イイサーって知っ
 ていますか。イイサーをやったことがない人
 にどんな感じが説明するのは難しいけれど、
 ドンドンと太鼓をたたくと「ああ、やっぱり
 私は生きている」と心の底から感じます。
 そしてお客様や天国から私を見ている母に
 もこのエネルギーを伝えられるような気がす
 るのです。
 イイサーはもともとお盆に家族のもとに帰
 ってきて来る先祖の^{せんじ}霊^{たま}を迎えるためのものでした
 が、今では沖縄の伝統芸能として誕生日パー
 ティーや結婚式などでも演奏されています。
 しかし私たちはイイサーが大切な人思い出
 すために生まれたということを忘れてはいけ
 ません。私にとってイイサーというのは感謝

と同じ意味なのです。家族に感謝、私に命を
 くれた母に感謝、なのです。
 私はエイサーのおかげで世界中に友達がで
 きました。沖縄には「げいおん」という言葉
 があります。世界のさまざまな国や、そこに
 住む人々とつながる喜びや感謝の気持ちのこ
 とです。エイサーは一人で踊るのはなく、
 みんなの太鼓の鼓動を一つに合わせ、同じ
 気持ちで踊らないといけません。だからエイ
 サーの力はすごいのだと思います。
 踊りながらお客さんの涙や笑顔を見て、私
 の鼓動でその曲の持つ物語を伝えることがで
 きると気づきました。生まれた国が違、てもエ
 イサーで伝えたら誰でも分かります。エイサ
 ーは心の言葉なのです。だから私は大勢の人
 々と心を伝え合うために「ドンドン、ドン、
 ドンドン、^{うか}ドン」とかい、はい太鼓をたたき
 続けていきます。